

JARL 福岡県支部 平成26年度 事業報告書

平成26年度 第1四半期 事業報告

ページ

(1) 8J6DON「博多どんたく港まつり」記念局運用	1
(2) 第1回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録 抜粋	2-4
(3) 平成26年度福岡県総合防災訓練	4
(4) 電波教室	5-8
1. 2014-06-08 電波教室 北九州市立児童文化科学館	
2. 2014-06-26 電波教室 八津田小学校	
3. 2014-06-27 電波教室 白川小学校	

平成26年度 第2四半期 事業報告

(1) 2014-07-28 電波教室 築城小学校	9-10
(2) 柳川ソーラーボート大会	11-12
(3) 第8回 福岡コンテスト	13
(4) 第2回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会議事録 抜粋	14-18
(5) ハムの集い	19
(6) 飯塚サイエンスモール	20

平成26年度 第3四半期 事業報告

(1) PC技術講習会(2014-10-12 中止)	21
(2) 電波教室	22-25
1. 2014-10-14 電波教室 田川郡真崎小学校	
2. 2014-10-26, 2014-11-03 電波教室 北九州市立児童文化科学館	
(3) 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会議事録 抜粋	26-34
(4) JARL 登録クラブ合同会議議事録 抜粋	35-36
(5) 電波教室	37-38
1. 2014-12-14 ミニARDF大会 北九州市立児童文化科学館	
2. 2014-12-26 電波教室 荏田町西部公民館	

平成26年度 第4四半期 事業報告

(1) 2015-01-10 平成27年 賀詞交歓会	39-40
----------------------------	-------

平成26年度 第3四半期 事業報告

(1) 製作技術講習会 (PC技術講習会)

平成26年度 製作技術講習会(PC技術講習会)のお知らせ-----中止

JARL福岡県支部「PC技術講習会」は9/30の申込み期限において、参加者が少ないため、大変残念ですが中止と致しました。

当初の開催案

JARL福岡県支部では毎年「製作技術講習会」を実施していますが、今年は少し趣向を変えて、講演会の形で実施致します。ご興味のある方は奮ってご参加をお願い致します。

JARL福岡県支部「PC技術講習会」

内容：「ビデオ教材の実態」として、PCにおける動画再生操作方法について講演

講師：JL6VKB 木部義寿様

日時：10月12日(日) 午前10時～12時

場所：飯塚コミュニティセンター 3階 学習室 301

〒820-0041

飯塚市飯塚 14-67

TEL 0948-22-3274

申込み ●氏名 ●郵便番号、住所 ●コールサイン ●電話番号 ●携帯番号
を明記して、Eメールにてお申し込みください。

複数人数の場合でも、それぞれの名前、住所等を明記してください。
どうしてもEメールが不可の方は、電話あるいはFAXでも可とします。

申込み期限は、準備の都合上9月30日までにお申し込みください。

申込み先：JARL福岡県支部支部長 JA6DJZ 渡邊秀明

Eメールアドレス joe_watanabe@nifty.com

電話・FAX 0930-24-5983

ケイタイ 090-7980-6479

なお当日インターネットに接続しての講座体験を希望される方はwifi接続可能なPCをご持参ください。PCが9台まで接続可能なwifiルーターを準備致します。

JARL福岡県支部 支部長 JA6DJZ 渡邊 秀明

(2) 電波教室

1. 平成26年10月14日 子ども電波教室 田川郡真崎小学校

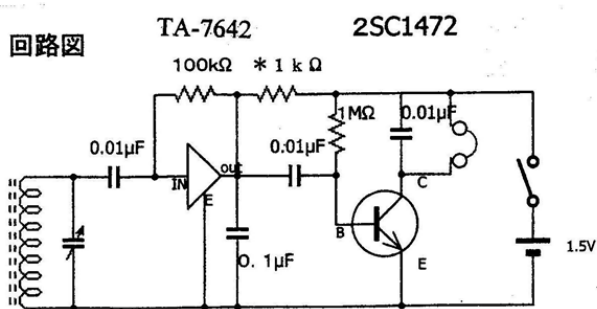
10月14日(火)、田川郡真崎小学校で子ども電波教室が開かれました。当初は6年生が18名の予定でしたが、希望者が増えたということで22名となってしまい、20名分用意した教材が不足することになってしまい、あとで補充をすることになりました。

繰り返しになりますが、このような活動は従来は一部の団体が行ってきたことに対し、日本アマチュア無線連盟福岡県支部でバックアップする形態で実施してきましたが、今年度からは全面的に支部活動の一環として取り上げています。

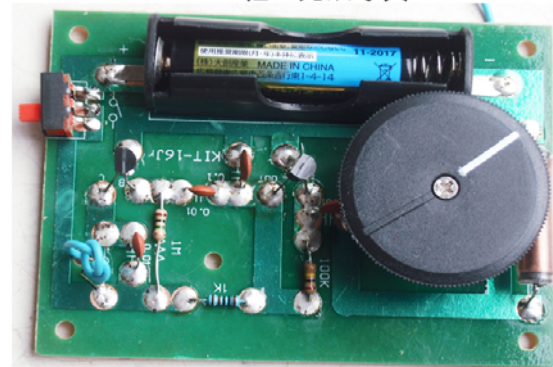
すなわち、今年度の支部の基本的な方針として、無線人口の裾野を広げることを目指すということを大きな目標としています。そのためにも、理科離れが著しい昨今の現実を踏まえ、小学生の頃から科学的な意識を目覚めさせ、一人でも多くの将来のアマチュア無線家を育てるということを目指しています。それで小学校等の理解も深まってきて、日曜日や休日での実施ではなく、平日に理科授業の一環として実施されるようになってきました。今回も正規の理科授業の一環として行われました。

最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何？」について学習をしました。

そしていよいよラジオの組立てです。ラジオキットは前回八津田小学校や白川小学校で使ったものと同じで、回路は下図のごとく超再生の機能を持つ至極簡単なものです。



組立完成写真



時間のかかる部品の取り付けはすでに終わっていて、抵抗3本およびコンデンサを2個半田付けします。初めて経験する半田付けにかなり戸惑った様子も見られましたが、中にはスイスイと、これらの作業をてきぱきとこなす子どももいて、びっくりしました。毎年のことですが、この真崎小学校の子どもたち熱心さには驚かされます。

報告 JA6DJZ 渡邊 秀明



2. 平成26年10月26日、11月3日 子ども電波教室 北九州市立児童文化科学館

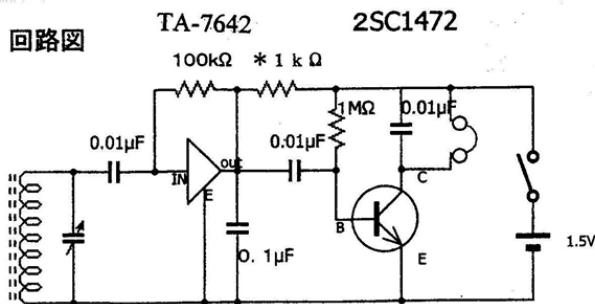
10月26日(日)、11月3日(月)の2日間にわたって北九州市八幡東区の児童文化科学館において子ども電波教室が開かれました。児童文化科学館の一連の電波教室の中の一環として、半田付けの指導からラジオキットの組み立てまで行うものです。



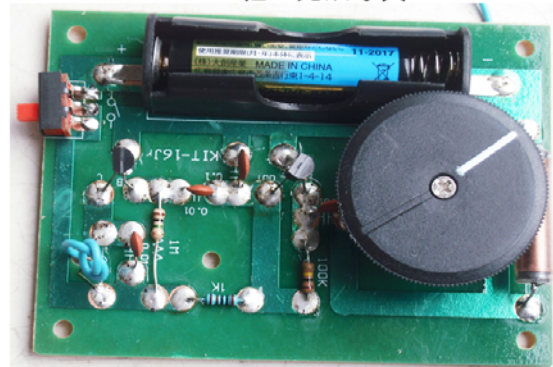
第一日目は半田付けの練習です。半田付けは、あらゆる電子工作の基礎となります。まずは写真のようなピラミッド形に銅線を形作り、その中にビー玉を入れたキーホルダーを作りました。ピラミッド形銅線の各頂点を半田付けします。

今回の受講者は、下は小学校4年生から上は中学校2年生まで、かなり幅の広い年齢層の子どもたちでしたが、器用な子どもは学年にあまり関係なく、きれいにしかも早く仕上げていたのがとても印象的でした。

二日目はいよいよラジオ本体の組み立てです。キットそのものはこれまでのものと同じですが、今回はこれまでのセミキットとは異なり、基板上にすべての部品を取り付け、半田付けしていくフルキットです。



組立完成写真



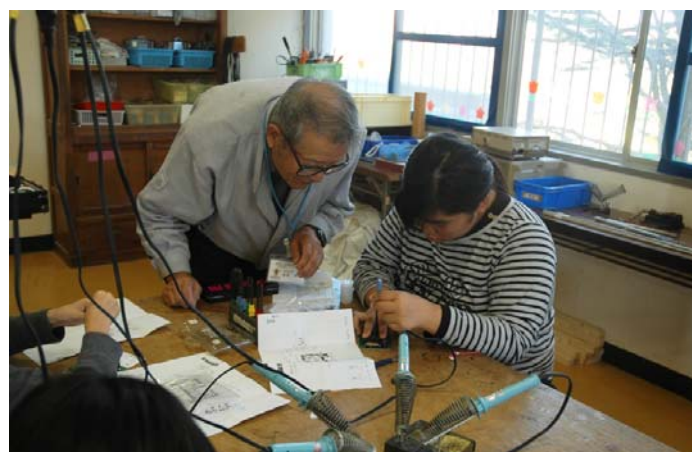
先週の半田付け実習（キーホルダー作成等）で得た腕の見せ所です。

今回は時間が充分有りましたがやはりトランジスター、IC、CR等の取り付けには悪戦苦闘の連続の感がありました。

JARL福岡県支部からの多くの応援の方々がいなかったらと思うと背筋がゾッとします。

結果としては、トランジスターの足を折った生徒と、CR誤取付けの二人を除いて時間内に完成しました。

今後の生徒諸君の向上心に期待したいと思います。



(3) 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録 抜粋

日時 平成26年11月30日(日) 10:00~12:00

場所 春日市ふれあい文化センター 旧館2階 学習室2

〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地

TEL 092-584-3366

出席者 敬称略 順不同

JA6DJZ 渡邊秀明 JA6AQN 秋元 進 JL6VKB 木部義寿 JA6ALB 高田 光 JA6PNB 波多勝博
JF6TWP 杉山 健 JF6RVW 中嶋道信 JG6MFD 平田利彦 JE6ONQ 井上 滋 JA6EGL 三宅正司
JR6FLP 杉山淑子 JP6SRV 臼井敏晴 JH6VBC 有本吉幸 JA6BNW 則松直博 JA6HUG 中村信雄
JH6KKD 国弘 正 JO6MPH 白石計介 JF6DSF 辻岡智喜 JA6FIW 金丸康男 JA6KEY 浦崎 均

欠席者 敬称略

JA6ACZ 佐々木正文 JF6TFU 有田光男 JA6EMA 中村博雄 JA6BPX 松島 悟

議 事

1. 支部長挨拶

今年度の行事もあと数件を残すのみとなりました。今後の最大の行事は「賀詞交歓会」です。今回の賀詞交歓会は来年1月10日土曜日に、北九州市の「ステーションホテル小倉」で行います。前回は福岡市の「頤和園(いわえん)博多」にて行われ、盛況のうちに無事に開催することができました。今回もこれに劣らず、すばらしい賀詞交歓会にしたいと思っています。

更に3月には第14回西日本ハムフェアが開催されます。JARL福岡県支部としても全面的な支援を行います。

そのためにも、是非とも皆様の絶大なるご協力を頂きたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

2. 新役員の紹介

1) JA6FIW 金丸康男様 福岡市西区在住

推薦者 JF6RVW 中嶋道信様、JF6DSF 辻岡智喜様、JA6ACZ 佐々木正文様

2) JA6KEY 浦崎 均様 北九州市小倉南区在住

推薦者 JA6AQN 秋元進様、JA6ALB 高田光様、JA6PNB 波多勝博様

JA6FIW 金丸康男様 JA6KEY 浦崎 均様よりそれぞれ自己紹介を頂きました。

3. 会計報告 ----- JA6PNB 波多様
平成26年度第2四半期会計報告書.pdf に沿って説明
第3四半期で、46万円くらい残る予定。第4四半期では30万円程度にしたいと思
っている。
他に予算の執行を希望する場合は、支部長まで申し出て頂きたい。

今回はちょっと大きめの支出として、支部の角印を作製した。

26mm×26mm



4. 平成26年度既実施行事の報告（ハムの集い等） ----- JA6DJZ 渡邊
別紙 平成26年度事業報告書 第3四半期.doc により報告・説明。
14ページの第8回福岡コンテスト以降について説明した。
別紙 平成26年度事業報告書 第3四半期.doc を参照

現在、電波教室は北九州市地区を中心に行われており、福岡地区ではまだ支部の行事
として行われていない。今後福岡地区で実施予定があれば支部の行事として取上げたい
ので、事前に申し出て下さい。

5. 監査指導報告 ----- JH6VBC 有本様
別紙 平成26年度 第2四半期 監査指導報告書（長）.doc
別紙 JARLアマチュアガイダンス局業務報告書.docx により報告・説明。

6. 西日本ハムフェアについて -----JE60NQ 井上様
前回（平成26年3月）と同様、京都郡苅田町の日産自動車苅田工場で行う。

平成27年3月7日（土）： 前夜祭：行橋「京都ホテル」にて

平成27年3月8日（日）： ハムフェア

開催地：日産自動車九州工場体育館（苅田）

去年は「苅田町境域委員会」だけの後援であったが、今年は「京都郡苅田町」が加わった。
その他九州総合通信局と電波適正利用推進員協議会の後援は昨年と同じ。
そして、協力として日本アマチュア無線連盟福岡県支部および日産自動車九州株式会社とな
っている。

記念局について

QSLカードは各県に1000枚ずつ配布済み
12/15から持ち回り運用が開始される。

懇親会(前夜祭)について

昨年と同様に、3月7日(土)に行橋の京都ホテルにて行う。

宿泊について

京都ホテルはすでに満杯となっているので、現在はホテルルートインを紹介している。
宿泊を希望される方は早急なる予約が必要です。

講演

去年はゲストホールでやった。

今年はどこでやるか → アイボール広場でやったらどうかと考えている。

講演者は、JARL 山之内会長を予定している。

単に講演を聴くだけでなく、JARL への要望事項を言う場所としたい。

また、佐賀の JA6E? 香月さん(?) よりアマチュア無線の海外運用について講演がある予定。

ICOMよりD-STARについての公園も予定されている。

実行委員

支部役員で実行委員になっていない方がいる。

支部役員の方には是非実行委員になって頂きたい。

特に弁当の係が手薄になっている。あと2~3人はほしい。

1月18日13時より、行橋中央公民館にて実行委員会を開き、そのときに係の最終調整を行う。

8J6HAMの運用場所

=> 今年は昨年のようなプレハブ(日東電機さんより)がない。

8J6HAMの持ち回り運用は、福岡県の担当は2/13~2/20となっている。

持ち回り運用希望者は支部長まで申し出て頂きたい。

今回も福岡県支部として、全面的に協力する

7. 福岡コンテスト

実施日 平成26年7月26日(土) 21:00 ~ 27日(日) 21:00

コンテスト委員長 佐々木様の報告をコンテスト委員のJF6TWP 杉山様より紹介して頂いた。

8. オール九州コンテスト

実施日 平成26年11月22日(土) 21:00 ~ 23日(日) 15:00

コンテスト委員 JF6TWP 杉山様よりコメントを頂いた。

9. 平成26年度の今後の行事予定

黄色ハイライト：実施済み

年	月	日	行事名称	記事
			[JARL 福岡県支部]	
26	4	29	火 博多どんたく港まつり	福岡市
	5	5	月 記念運用;8J6DON	運用期間;4/29~5/5
	4	27	日 福岡県支部第1回役員会	筑豊地区
	6	1	日 平成26年度福岡県総合防災訓練	京都郡苅田町新浜町
	6	8	日 電波教室	北九州市児童文化科学館
	6	26	木 電波教室	築上町八津田小学校
	6	27	金 電波教室	苅田町白川小学校
	7	26	土 第8回 福岡コンテスト	実施期間;7/26 21:00~
		27	日	7/27 20:59
	7	28	月 電波教室	築上郡築城小学校
	8	2	土 柳川ソーラーボート大会	柳川市
		3	日 記念局運用:JA6RL	運用期間;8/2~8/3
	8	10	日 福岡県支部第2回役員会	北九州市 北九州パレス
	8	17	日 電波教室	北九州市児童文化科学館
	8	31	日 ハムの集い 記念局運用:JH6ZRL	若杉楽園キャンプ場
	9	14	日 「世界一行きたい科学広場」への参加	飯塚市コミュニティセンター
	10	5	日 ARDF大会 or FOXハンティング	場所未定
	10	12	日 製作技術講習会 PC技術講習会【中止】	飯塚市コミュニティセンター
	10	13	月 電波教室 台風のため中止	北九州市児童文化科学館
	10	14	火 電波教室	田川郡真崎小学校
	10	26	日 電波教室 第1日目	北九州市児童文化科学館
	11	3	日 電波教室 第2日目	北九州市児童文化科学館
	11	30	日 福岡県支部第3回役員会・登録クラブ代表者会議	春日市ふれあい文化センター
	12	14	日 ミニARDF大会	北九州市児童文化科学館
	12	26	木 電波教室	苅田町西部公民館
27	1	10	土 新年賀詞交歓会	ステーションホテル小倉

10. 賀詞交歓会

=====

JARL 福岡県支部恒例の賀詞交歓会を下記の要領で行います。
皆様お誘い合わせの上、多数のご参加を頂きますようお願い致します。

平成27年 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟福岡県支部 賀詞交歓会

日 時 : 平成27年1月10日 土曜日 12時～14時 (受付開始: 11時)

場 所 : ステーションホテル小倉 4階 「吉祥の間」
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-1-1
TEL 093-541-1111

会 費 : 5,000円/人

申 込 : 氏名、コールサイン、住所、電話番号(自宅および携帯)を記入し
Eメールまたは電話(できるだけEメール)で下記までお申し込み下さい。

連絡先 : JA6DJZ 渡邊 秀明
電話 0930-24-5983 携帯 090-7980-6479
Eメール joe_watanabe@nifty.com

皆様お誘い合わせの上多数のご参加を頂きますよう、よろしくお願ひ致します。

日本アマチュア無線連盟福岡県支部支部長 JA6DJZ 渡邊 秀明

=====

11. リピータ局 JR6WAの最新情報

鹿児島県に移設したリピータ局 JR6WA の最新情報を得ましたので紹介致します。

JARL福岡県支部役員幹事の皆様へ

この度、福岡県支部が管理しておりましたJARL直轄レピータJR6WAを鹿児島県支部管理に変更をいただきまして、大変ありがとうございました。

日赤鹿児島県支部に設置していましたが、お陰様で長年の願いであった奄美地方にもレピータが開設でき、また新規に奄美レピータとして機器をJP6YHXとして開局いたしました。これもひとえに皆様のご協力のたまものと考えております。

JR6WA局も鹿児島市内で運用されていて、皆さんに喜んで使用されています。移設に関しましては色々と苦労しましたが、周波数の変更による水晶発振子の注文、またメーカーによるメンテナンス調整が出来ず、回路図をたよりに調整したことを思うと…………。どうか、運用出来るようになり、安堵しています。これからも大事に使って行きます。

今後とも、JR6WA、JP6YHXを宜しくお願いいたします。

JARL鹿児島県支部 支部長 JG6MNG 松木孝生



12. 北九州市の世界遺産記念局について

本件は支部長である支部長のミスにより、審議されないままになってしまいましたことをお詫び致します。 事後に支部役員メーリングリストにより、皆様からご意見等を頂きましたので報告を致します。

JF6TWP 杉山様からの提案

北九州市には、官営八幡製鐵所をはじめ、多くの産業遺産があり、平成27年の世界文化遺産登録に向けてユネスコに推薦されています。

世界文化遺産に登録された場合、記念局を運用したらいかがでしょうか。

役員の皆様からのご意見

●世界遺産記念局は開局運用すべき。

方法は常置場所を役所の中もしくは市の施設、公民館などに住所を借りて開局申請をし、運用は持ち回り運用（8J6HAMの要領）でやる。

●世界遺産の登録がなされたら、その地で記念局の運用を開局する。

協議会内に専門部を作るか、独立した実行委員会を作るか、委員は新日鐵住金のアマチュア無線家を募集して取り組む。

福岡県支部は助言と助成を行う。

●登録が決定した場合、その記念局を実施すべき。

他支部においても、またクラブ局においても世界遺産登録の記念局の運用は良く耳にする。前回の記念局(北九州市制50周年アマチュア無線記念局のこと)同様実施できたらよい。

JARL 福岡県支部としての見解

世界遺産として登録された場合は、基本的に記念局を運用することとする。

その形態は、大きく2つある。

1. 8J6KKC（北九州市制50周年アマチュア無線記念局）あるいは8J6HAM（西日本ハムフェア記念局）と同様の常置場所運用と持ち回り運用とする。
2. 実際の記念局の運用は、当事者(新日鐵内のアマチュア局)による実行委員会が行うものとし、支部はそれをバックアップする。

基本的には2.の形態が理想的ですが、8J6KKC（北九州市制50周年アマチュア無線記念局）のときのように、実行できるような人がいるかどうかの問題です。

今後、新日鐵関係者にヒアリングをして実態を探って行きたいと思います。

後日、新日鐵関係者に話を聞きましたが、現在は活動している局はほとんどいないということでした。 更にヒアリングを進めます。

13. 地方本部運用のJARL局のサービスについて

本件につきましても、支部長である私のミスにより、審議されないままになってしまいましたこととお詫び致します。 事後に支部役員メーリングリストにより、皆様からご意見等を頂きましたので報告を致します。

JF6TEU 有田様からの提言

最近、信越地方本部運用のJARL局のサービスについて、次のような話が挙がっています。この事がカード転送費の削減に繋がるとは思いませんが、カード転送が増える事は、その方法と経緯は別にしても、活性化という点では歓迎すべきではないかと思えます。次回の役員会で協議頂けたらと思えます。

JARL NAGANO WEB からの転載

信越地方本部（長野県／新潟県支部）運用のJARL局のサービスについて

◎信越地方本部（長野県／新潟県支部）運用のJARL局は、個人やクラブの発行するアワードの番号サービスを行いません

昨今7MHz帯SSBを中心に、個人やクラブが発行する特定のアワードの番号がアナウンスされることが増えていますが、信越地方本部管内で運用のJARL局については、これらのサービスは一切行いませんのでご了承下さい。

※non-JARL 記念局などに対する取り決めではありませんのでJARL以外の記念局については、開設している社団にお問い合わせ下さい。

【JARL局を運用される方へ】

- ・出来るだけ多くの局に広くサービス（広報）させるべきJARL局（特別局／特別記念局）の趣旨に鑑み、個人的なアワードの支援となるIARU加盟団体の制定していない番号送出手は、慎むようにお願いします。
- ・カードにはJCC/G番号、GL、IOTA番号等、最低限のデータ記載に留めます。IARU加盟団体が制定した物とは関係の無い番号を記載したり、スタンプなどは押さないようにお願いします。
- ・この取り決めは、これらの該当地に対しての移動運用を制限するものではありません。他の方の管理地で運用する場合は、電波障害対策はもちろんのこと、事前に許可を得るなど、トラブルの無いようにお願いします。

【QS0をされる方へ】

- ・信越地方本部管内で運用されるJARL局に対しては、個人やクラブの発行するアワードの番号を送出することを求めないでください。
- ・万一運用上でこれらの番号を求められても、発行されるQSLカードには番号やスタンプの記載がありませんので、予めご了承下さい。

役員の皆様からのご意見

●この甲信越地方本部の対応は、カードの転送費の増加という点において理解に苦しむ点は否めないと思います。ましてや個人でほとんどボランティア状態で自費を費やして発行されている方に地方本部という公平性が要求される団体が、取りようによってはその責任を転嫁するともとれる趣旨のメールを出すことは如何なものかと思えます。

私はカードの転送が増えることは、アマチュア無線の今後には良いことだと思いますし、アワードを追いかけることにより、これまでJARLの会員ではない方がこれを機会に例えカード転送目的の入会であっても、会員の増加に寄与できるのではと思います。

確かに現在の、特に特定のバンドにおけるアワードナンバー交換のみの交信は、本来のアマチュア業務からの見方によれば多少逸脱しているのは否めないと思いますが、今まで閑古鳥さえも鳴かなかったバンドやモードにて運用が増えてきているのも事実であり、兎にも角にも電波を出す局が増え、バンド内が交信方法や内容に多少の問題はあるにせよ賑やかになることは良いことだと思います。

よって当支部で行う記念局においてアワード対象地での運用の際はそのナンバーを交信内容に盛り込むことも、その際に発行する交信証にもその内容とナンバーを記載することに何ら問題はないと考えます。

●アマチュア無線の楽しみ方はいろいろあると考えております。その楽しみ方のひとつに、アワード集めも当然あります。

それを、JARLの名でIARA加盟団体だけと限定して良いもののでしょうか。個人発行のアワードは沢山あります。一人ひとりがアマチュア無線の発展に尽力していると思います。これを批判するのは邪道と考えます。

需要があるものはサービスしていくのがごく当然です。

QSL転送費については、永年会員のQSL転送費を別途徴収するなど、その対策は完全とは言えませんが、一応の結果が出ておりますので、赤字が出ようとJARLの責任において処理すべきものです。我々が転送数を減らすべきと考えることはありません。

JARL 福岡県支部としての見解

これらのご意見の総まとめとして、福岡県支部としては信越地方で行われているような、JARL局に対する制限は設けないことと致します。

以上

(4) J A R L登録クラブ合同会議 議事録 抜粋

日 時 平成26年11月30日(日) 13:00~15:00

場 所 春日市ふれあい文化センター 旧館2階 学習室2

〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地

TEL 092-584-3366

出席者 敬称略 順不同

支部役員

JA6DJZ 渡邊秀明 JA6AQN 秋元 進 JL6VKB 木部義寿 JA6ALB 高田 光 JA6PNB 波多勝博
 JF6TWP 杉山 健 JF6RVW 中嶋道信 JG6MFD 平田利彦 JE6ONQ 井上 滋 JA6EGL 三宅正司
 JR6FLP 杉山淑子 JP6SRV 臼井敏晴 JH6VBC 有本吉幸 JA6BNW 則松直博 JA6HUG 中村信雄
 JH6KKD 国弘 正 JO6MPH 白石計介 JF6DSF 辻岡智喜 JA6FIW 金丸康男 JA6KEY 浦崎 均

登録クラブ (※印は支部役員)

三池クラブ JA6HVI 西山 日出喜
 西福岡ハムクラブ JH6LON 宮崎 巖
 2mSSBグループ福岡 JF6RVW 中嶋道信※
 有明南筑ハムクラブ JE6ONQ 井上 滋※
 JARL 築城クラブ JH6VBC 有本 吉幸※
 京築高田会ハムクラブ JA6ALB 高田 光※
 おおの大文字クラブ JP6SRV 臼井敏晴※

議 事

1. 支部長挨拶
2. 新役員の紹介
 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
3. 平成26年度既実施行事の報告(ハムの集い等) ----- JA6DJZ 渡邊
 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
4. 監査指導報告 ----- JH6VBC 有本様
 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
5. 西日本ハムフェアについて -----JE6ONQ 井上様
 第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略

6. 福岡コンテスト
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
7. オール九州コンテスト
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
8. 平成26年度の今後の行事予定
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
9. 賀詞交歓会
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
10. リピータ局 JR6WAの最新情報
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
11. JARL 登録クラブの調査 ----- (JA6DJZ 渡邊)
従来の支部HPに載せていた登録クラブは廃止し、JARL 登録クラブのみとする。
但し、完全廃止するよりは、JARL 登録クラブでなくても JARL 本部や支部に貢献するクラブであれば、支部のホームページに残すこととする。

昨年の8月に JARL から登録クラブの調査往復葉書が送られてきた。 支部独自に調査したばかりであったが、再度往復葉書にて調査を実施し、JARL に報告。JARL から登録結果の通知が来たので、各クラブ宛に登録証書（はがき）を送付した。
来年度に再び調査が行われる予定。
12. 各クラブの現状説明
各クラブ代表者より現状報告を頂きました。
14. 北九州市の世界遺産記念局について
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略
15. 地方本部運用の JARL 局のサービスについて
第3回日本アマチュア無線連盟福岡県支部役員会 議事録と同等のため、省略

(5) 電波教室

1. 平成26年12月14日 ミニARDF大会 於) 北九州市立児童文化科学館

12月14日(日)10:00より、北九州市立児童文化科学館において、今年度最後の電波教室が行われました。これはこの児童文化科学館において、小学校高学年から中学一年生の男女を対象としてシリーズとして行われている電波クラブに、福岡県支部が協賛の形で実施している支部活動の一つです。

今回の目的としては、このシリーズの講座で自作したUHF 5素子八木アンテナを使用してモール信号を受信し、その指向性の方向から電波の発信源を探すことにより指向性アンテナの特徴を体得してもらうことあります。

総員24名で、2名1チームとして12組編成し、2カ所から発信している電波を受信して発信源を特定する方式で開始、約45分の時間制限を設けました。

ほぼ全員完走しましたが、2カ所特定2チーム、1カ所特定6チーム、未発見が2チームの結果でした。

このやり方はフォックス・ハンテングの名称でアマチュア無線界では親しまれていますが、我々はこれをミニARDFと呼んでおり、今回は145.78MHzのFM電波を使用したモールス信号を受信してもらいました



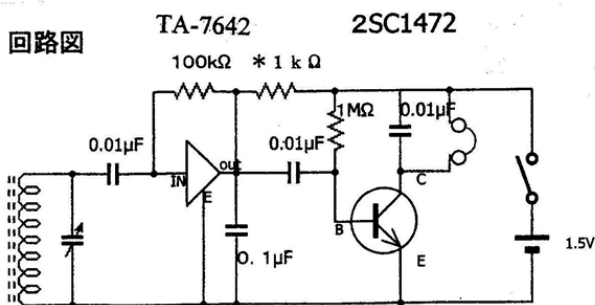
2. 平成26年12月26日 子ども電波教室 京都郡苅田町西部公民館

12月26日(金)、京都郡苅田町西部公民館で子ども電波教室が開かれました。当初は小学校6年生が12名の予定でしたが、一人が風邪をひいてしまい欠席とのことでしたが、その子のお母さんが代わりにラジオを作るといふ、ちょっと異例の展開となりました。しかし、奮闘しながらも結構楽しんでいただいているように思います。

いつもと同様に、最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何？」について学習をしました。

そしていよいよラジオの組立てです。

今回、以前と違うのは、ワイヤレス送信機を準備して超ミニ放送局とし、ここからの電波を受信することで、できあがったラジオのテストをしたことです。ラジオキットは「好感度」などと書いていますが、所詮超再生型の簡単なものであり、相当電界強度が高くないと受信できません。 これまではこの受信テストで難儀していましたので、ワイヤレス送信機を試みました。そのおかげでよく聞こえるラジオに子どもたちは大満足でした。



組立完成写真

